

**令和 6 年度全国高等学校総合体育大会
第 74 回全国高等学校フィギュアスケート競技選手権大会
実 施 要 項**

主催	公益財団法人全国高等学校体育連盟 公益財団法人日本スケート連盟
共催	読売新聞社
後援	スポーツ庁 公益財団法人日本スポーツ協会 NHK 神奈川県 神奈川県教育委員会 神奈川県高等学校体育連盟 公益財団法人神奈川県スポーツ協会
主管	公益財団法人全国高等学校体育連盟スケート専門部 神奈川県スケート連盟

1 会 期

区 分	期 日
開 始 式	令和 7 年 1 月 20 日 (月) 競技開始前
競 技	令和 7 年 1 月 20 日 (月) ~ 22 日 (水) 3 日間
閉 会 式	令和 7 年 1 月 22 日 (水) 競技終了後

2 会 場

区 分	競技名	会 場
開 始 式	フィギュア競技	KOSE 新横浜スケートセンター
競 技	フィギュア競技	KOSE 新横浜スケートセンター
閉 会 式	フィギュア競技	KOSE 新横浜スケートセンター

3 競技種別

男 子	シングルスケーティング
女 子	シングルスケーティング

4 競技日程

期 日	競技種目
令和 7 年 1 月 20 日 (月)	女子予選
令和 7 年 1 月 21 日 (火)	女子予選 男子予選
令和 7 年 1 月 22 日 (水)	女子決勝 男子決勝

5 競技規則

令和 6 年度(公財)日本スケート連盟 (以下「日本スケート連盟」という) 競技規則・規程並びに本大会要項によるほか、(公財)全国高等学校体育連盟 (以下「全国高体連」という) スケート専門部規程による。

6 競技方法

(1) 競技は予選、決勝方式により行う。

【予選】男子クラス・女子クラスともにショートプログラムにより行う。
ISU 規程（ジュニア）に準ずる。

【決勝】男子クラス・女子クラスともにフリースケーティングにより行う。
ISU 規程（ジュニア）に準ずる。

(2) 選抜方法

ア 男子クラスは予選の得点の上位 18 位までの選手が決勝に進出する。

イ 女子クラスは予選の得点の上位 24 位までの選手が決勝に進出する。

(3) 採点方法 ISU ジャッジシステムで行う。（オンライン予定）

(4) 滑走時間 予選 ショートプログラム (2 分 40 秒±10 秒)
決勝 フリースケーティング (3 分 30 秒±10 秒)

(5) 成績

ア 個人成績

決勝進出者については、予選の得点と決勝の得点の合計点により個人順位を決定する。同点の場合は、フリースケーティングの得点が高い選手を上位にする。

決勝へ進出できなかった者については、決勝進出者の最後の順位に続けて、予選の得点により個人順位を決定する。同点の場合は技術点の高い者を上位とする。

イ 総合成績（学校対抗）

個人順位の逆転法により個人に順位点を与え（最下位の順位点を 1 点とし順位が一つ上がるごとに 1 点ずつ加点していく）、順位点を学校別に集計し、総合順位を決定する。ただし、同点の場合は個人順位の上位者のいる学校を上位とする。

7 引率・監督

(1) 引率責任者は、校長の認める当該校の職員とする。また、校長から委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則第 78 条の 2 に示された者）も可とする。ただし、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、都道府県高体連に事前に届け出る。

(2) コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は、傷害・賠償保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。

(3) 補足事項

ア 引率責任者は監督を兼任し、当該校の職員とする。ただし、やむを得ない事情により当該校の職員が引率できない場合は、当該学校長から委嘱された他校の職員が引率することができる。その際は申込時に委嘱状の写しを添付すること。

ただし、各都道府県における規程が定められ、引率・監督者がこの基

準より限定された範囲内であればその規程に従うものとする。

イ コーチ（インストラクター）は、当該学校長が認める指導者とし、当該学校長から委嘱された外部指導者も認める。その際、引率責任者と十分な打ち合わせをすること。

ウ 引率責任者は、選手の全ての行動に対して責任を負うものとする。

8 参加資格

(1) 選手は学校教育法第1条に規程する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。

(2) 選手は、各都道府県高等学校体育連盟に加盟している学校の生徒で、当該競技専門部に登録し、当該実施要項により全国大会の参加資格を得たものに限る。

ただし、都道府県高体連に専門部が設置されていない種目については、加盟校の生徒であることとする。

※ (各都道府県スケート連盟を通じて日本スケート連盟に登録された者であること)

(3) 年齢は、平成17(2005)年4月2日以降に生まれた者とする。

ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での同一競技出場は1回限りとする。

(4) 同一学校であってもチーム編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。

(5) 統廃合の対象となる学校については、統廃合完了前の2年間に限り合同チームによる大会参加を認める。

(6) 転校、転籍後6ヶ月未満の生徒は参加を認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。

ただし、一家転住等やむを得ない場合は、各都道府県高等学校体育連盟会長の許可があれば、この限りではない。

(7) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属する各都道府県高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。

(8) 参加資格の特例

ア 8の(1)(2)に定める生徒以外で、大会参加資格を満たし、かつ所属する各都道府県高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規程にしたがい大会参加を認める。

イ 8の(3)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の場合は同一競技3回限りとする。

[大会参加資格の別途に定める規程]

1 学校教育法第72条、第115条、第124条及び134条の学校に在籍し、都道府県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。

2 以下の条件を具備すること。

(1) 大会参加を認める条件

ア (公財)全国高等学校体育連盟の目的を理解し、それを尊重すること。

イ 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあつては学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、広域通信制連携校の生徒による混成は認めない。

ウ 各学校にあつては、都道府県高等学校体育連盟から出場が認められ全国大会への出場条件が満たされていること。

エ 各学校にあつては、部活動が教育の一環として、日常的継続的に責任ある顧問教員のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失することなく、運営が適切であること。

(2) 大会参加に際し守るべき条件

ア 全国高等学校総合体育大会開催基準要項を遵守し、競技種目大会申し合わせ事項等にしたがうとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。

ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

9 参加制限

(1) 共通参加制限

ア 令和6年8月31日までに「**選手事前エントリー(参加意思確認調査)**」の提出が無き場合、その理由の如何を問わず参加は一切認められない。

イ 令和6年9月1日現在、所属の都道府県高体連に登録している事。

また、日本スケート連盟フィギュアスケーティングバッチテスト6級以上の資格取得選手であること。ただし下記「(2)」の参加制限を課す。

ウ 出場は、1校男女それぞれ選手3名、補欠1名以内とする。補欠選手との選手交代は、変更届を学校から運営委員会へ届け出た場合のみ認める。(令和7年1月8日(水)正午まで)

エ 申込選手の他、監督は参加校ごと、男子クラス・女子クラス共にそれぞれ1名以内。コーチ(インストラクター)は参加選手1名に対し1名以内とする。監督・コーチ等に変更がある場合は変更届を学校から運営委員会へ提出すること。

外国人留学生については、1校男女各1名とする。

(2) 選手の参加制限

ア 参加人数は女子最大96名、男子最大36名とする。

イ 参加人数の内訳は、下記の通りとする。

【1名参加都道府県保障枠＋日本スケート連盟推薦枠＋開催地都道府県枠＋比例配分枠】

(1名参加都道府県保障枠は、出場選手が1名の都道府県に1名の参加を保障するための枠である)

ウ 日本スケート連盟推薦枠は、下記の通りとする。

① 前年度の全国高等学校スケート競技選手権大会フィギュア競技12位以内。

② 前年度の全日本フィギュアスケート選手権大会12位以内。

③ 前年度の全日本フィギュアスケートジュニア選手権大会12位以内。

エ 比例配分枠の出場に関しては、全国高体連スケート専門部が別途定める算定基準に従い配分する。

10 参加申込み

(1) 【参加校】

各参加校は、全国高体連スケート専門部フィギュアスケート内に貼り付けられている第74回全国高等学校フィギュア競技選手権大会のホームページより、競技申込み用ファイル(様式4~6)をダウンロードして書類を作成し、各都道府県申込み責任者に参加料を添えて提出のこと。同時に入力済みデータを運営委員会に電子メールに添付送信すること。そして参加申し込み用ファイルの提出以外に、日本スケート連盟マイページ(<https://www.skatingjapan.jp/mypage/>)より必ずオンラインエントリーを行うこと。

宿泊については、宿泊要項を参照し申し込むこと。

※ 写真データについて。プログラム掲載用写真(個人写真、縦長)を、日本スケート連盟マイページに必ず登録のこと。プログラム掲載写真は制服姿が望ましい。また画像の加工等は厳禁とする。

申込期間は令和6年12月1日(日)~令和6年12月13日(金)

(2) 【都道府県申込責任者】

各都道府県申込責任者は参加校の関係書類を確認の上、全国高体連スケート専門部フィギュアスケート内に貼り付けられている第74回全国高等学校フィギュア競技選手権大会のホームページより、都道府県用ファイル(様式1~3)をダウンロードして書類を作成し、参加校の書類と合わせて所属高等学校体育連盟会長を経由して送付すること。

※ 各都道府県申込み責任者から郵送にて送られる申込書類は、発送記録が残る方法(書留等)で行い、令和6年12月25日(水)までに、全国高体連スケート専門部フィギュア委員会必着。

※ 個人情報の取り扱いについて

大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとしこれ以外の目的に利用されることはありません。

※ 他に各選手は「演技予定要素リスト」を令和7年1月10日（金）までにJSFマイページ（<https://www.skatingjapan.jp/mypage/>）の競技会参加申込サイトからオンライン登録のこと。

【その他】申込期限に遅れたもの、申込書類に不備のあるものは受け付けない。女子ABグループ発表は、令和6年12月17日（火）予定。

11 参加料 4,500円・協力金 11,500円（プログラム1冊含む）

- (1) 補欠選手の参加料の徴収はしない
- (2) 納入は申し込みと同時にすること。参加の取り消しがあっても返金はない。
- (3) 振込手数料は、振込者負担とする。
- (4) プログラム1部1,500円で販売する。代金は参加費等と同時に納入すること。
- (5) 報告書は1部2,000円（送料含む）で販売する。購入を希望する学校は代金を参加費等と同時に納入すること。
- (6) 送金依頼人名は都道府県が分かるようにすること。なお、運営委員会は、各参加校の参加料・プログラム代金等の領収書は発行しない。

振込先

指定銀行	埼玉りそな銀行 浦和中央支店（サイマルソナギンコウ ウラワチュウオウシテン）
預金口座	店番 256 普通 口座番号 5806367
口座名義	令和6年度全国高等学校総合体育大会 第74回全国高等学校スケート競技（フィギュア部門） 選手権大会運営委員会

12 表彰

- (1) 男女別に総合（学校対抗）6位までに賞状、優勝校には、全国高体連会長杯、文部科学大臣杯、日本スケート連盟杯（以上持ち回り）、NHK杯及び読売新聞社杯を授与する。
- (2) 男女別に個人8位まで賞状、3位までに入賞メダルを授与する。

13 宿泊・弁当

- (1) 宿泊申し込みについては、必ず宿泊業者「日本旅行」を経由すること。
- (2) 詳細については「宿泊要項」による。
（申し込み締め切りは、令和6年12月20日（金）正午まで）

14 輸送

計画輸送は行わない。各校で移動計画を立てること。

15 医療救護

医療救護については、競技中の応急処置のみとする。医療機関等については事前に調べておくこと。

16 諸会議

引率責任者（監督）会議は、実施しない。全国高等学校体育連盟スケート専門部の HP にて諸注意を掲載する。

17 滑走順抽選

滑走順は運営委員会にて事前に委員が抽選し、全国高体連スケート専門部のホームページに掲載する。（令和 7 年 1 月 8 日（水）正午以降の予定）

18 個人情報及び肖像権に関わる取扱について

別に定める。

19 留意事項

- (1) 諸事情により不参加が決定した学校は、速やかにその旨をメールにより問合せ先に連絡すること。
- (2) ショートプログラム競技で使用する音楽録音媒体を会場に来場し次第、大会受付に提出すること。
また競技出場者は大会期間中、フィギュアスケートイングリッシュバッジテスト受験者手帳を携帯していなければならない。
- (3) フィギュアスケート競技で使用する音楽録音媒体は CD とする。音楽媒体には、学校名・選手名を明記すること。（シール等を媒体に貼付しないこと）また万一に備えて、予備の CD を必ず用意しておくこと。
- (4) 貴重品の管理については、各自の責任において行うこと。

【 問合せ先・申込送付先 】

全国高等学校体育連盟スケート専門部フィギュア委員長

〒 330-0054

埼玉県さいたま市浦和区東岸町 10-36

浦和麗明高等学校 西村 尚美

メール：2023interhi.figure.saitama@gmail.com

（令和 4 年度埼玉インターハイと同じメールアドレスを使用しております）